



模範解答

復習シート 第二学年 国語

組
番号
名前

(文脈に即して漢字を正しく読む・書く問題)

1 次の 線部の漢字には読みがなをつけ、カタカナは漢字に直して書きましょう。

レベル5～9

- ① 色の濃淡 のうたん
- ② 旅客機 りよかくき
- ③ 小児科 しょうにか
- ④ 床が傷む。 いた
- ⑤ 旗を掲げる。 かか
- ⑥ 大切なそんざい 存在
- ⑦ ひようはくの旅 漂泊
- ⑧ 船のもけい 模型
- ⑨ おだやかな気候 穏
- ⑩ 季節がめぐる。 巡

(主語に応じた述語を書く問題)

2 次の文を、「田中くん」を主語にして書き直しなさい。
先生が田中くんを怒った。

レベル9



田中くんが

先生に怒られた。

(文節の関係を理解する問題)

3 次の——線部の「空がきれいに晴れるのを」と「期待した」の関係として適切なものを、あとの1～4の中から一つ選びなさい

レベル9

ぼくは 空が きれいに 晴れるのを 心から 期待した。

- 1 主語と述語の関係 2 接続の関係

4

- 3 独立の関係 4 修飾と被修飾の関係

4 「にほひ」を現代仮名遣いに直し、全てひらがなで書きなさい。

レベル7～9

に
お
い

(平成二十五年年度埼玉県学力・学習状況調査問題改題)

(慣用句の意味を理解し適切に選ぶ問題)

5 次の——の慣用句の□に入る漢字はどれですか。あとの1～4の中から適切なものを一つ選び、その番号に丸をつけましょう。

レベル5～7

一日中、山道を歩き続けたので□が棒になった。

- 1 腕 2 足 3 指 4 首

明日から林間学校だと思おうと□がおどる。

- 1 胸 2 腹 3 腰 4 腕

(平成二十五年年度 埼玉県学力調査問題)

(ことわざと意味を理解し適切に使う問題)

6 次の——のことわざと似た意味のことわざはどれですか。あとの1～4の中から適切なものを一つ選び、その番号に丸をつけましょう。

レベル8～10

相手のミスで、棚からぼた餅の先取点を取る。

- 1 知らぬが仏 2 ひょうたんから駒 3 まかぬ種は生えぬ 4 一事が万事

(ことわざの意味を理解し反対の意味のことわざを選択する問題)

7 次の——のことわざと反対の意味のことわざはどれですか。あとの1〜4の中から適切なもの一つを選び、その番号に丸をつけましょう。

レベル11.

善は急げいさというから、早く出発しよう。

- ① 短気は損気 2 一寸先は闇 3 木に竹をつぐ 4 好機逸いっすべからず

(四字熟語の意味を理解し適切に使う問題)

8 次の文の()に当てはまる四字熟語はどれですか。あとの1〜4の中から適切なもの一つを選び、その番号に丸をつけましょう。

レベル5〜7

新しいクラスで、()、頑張りたい。

- ① 心機一転 2 一日千秋 3 空前絶後 4 危機一髪

復習シート 第二学年 国語

埼玉県学力学習状況調査



コノトシ

組
番号
名前

模範解答

【文脈に即して漢字を正しく読む・書く問題】

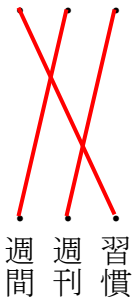
1 次の傍線部の漢字には読み仮名をつけ、カタカナは漢字に直して書きましょう。

- ① 人命を尊重する。 (そんちよう) レベル 5・6
- ② 円熟した演技に見とれる。 (えんじゆく) レベル 5・6
- ③ 利己的な行動をつつしむ。 (りこてき) レベル 5・6
- ④ ガラスの器に盛る。 (うつわ) レベル 5・6
- ⑤ 速やかに行動する。 (すみ やかに) レベル 5・6
- ⑥ センモン家の意見に従う。 (せんもん) レベル 7・8
- ⑦ ヒミツの話をする。 (ひみつ) レベル 7・8
- ⑧ 妹はまだオサナイ。 (い) レベル 7・8
- ⑨ 大きく息をスう。 (す) レベル 7・8
- ⑩ 山頂にイタる道をさがす。 (い) レベル 7・8

【同音の熟語の意味を理解し、文脈の中で適切に使う問題】

2 次の文の傍線部の意味に当てはまる漢字を下から選び、線で結びましょう。 レベル 9

売店でシュウカン誌を買う。
 来週は 読書シュウカンだ。
 早寝早起きのシュウカンをつける。



【慣用句の意味を理解し、適切に選ぶ問題】

3 次の傍線部の慣用句の□に入る漢字はどれですか。あとの1～4の中から適切なもの一つを選び、その番号に丸をつけましょう。 レベル 7～9

- ・言うことが□の目のように変わる。 (1) 馬 (2) 犬 (3) 猿 (4) 猫
- ・彼は□を割ったような性格だ。 (1) 松 (2) 竹 (3) 梅 (4) 桃

【四字熟語の意味を理解し、適切に使う問題】

4 次の () に入る適切なものはどれですか。あとの1～4の中から適切なもの一つを選び、その番号に丸をつけましょう。 レベル 7～9

なにもかもうまくいき、() の人生だ。

- 1 絶体絶命
- 2 順風満帆
- 3 一日千秋
- 4 弱肉強食

【古文の内容を読み取り、歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す問題】

5 次の文章を読み、あとの問いに答えましょう。

うつくしきもの 瓜にかきたるちこの顔。雀の子の、ねず鳴きするにをどり^①
来る。二つ三つばかりなるちこの、急ぎてはひ来る道に、いと小さき塵のあり^②
けるを目ざとに見つけて、いとをかしげなるおよびにとらへて、大人などに見^③
せたる、いとうつくし。頭はあまそぎなるちこの、目に髪のおほへるをかきは^④
やらで、うちかたぶきて物など見たるも、うつくし。

※ちこ…幼い子ども ※目ざと…目ざとく

【枕草子（二四四段）】

(1) 線部①「をどり」②「とらへて」を現代仮名づかいに直しましょう。

レベル8・9

①

おどり

②

とらえて

(2) 線部③「大人などに見せた(る)」のは誰ですか。文中から書きぬきましょう。

レベル10・11

③

二つ三つばかりなるちこ

(3) 線部④「うつくし」の意味を、次から選び記号で答えましょう。

レベル10・11

ア 美しい イ かわいらしい

ウ おもしろい エ 楽しい

イ

埼玉県学力学習状況調査



コバトン